

## 愛西市男女共同参画推進懇話会 会議録

会 議 名	令和3年度 第1回 愛西市男女共同参画推進懇話会
開 催 日 時	令和3年7月13日（火）午後2時から午後4時まで
開 催 場 所	愛西市役所北館 2階 会議室2-1・2-2
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	0人
協 議 事 項 等	<p>●協議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 第4次プランについて</li> <li>2 令和2・3年度の取り組みについて</li> <li>3 ワークショップ「男女共同参画を推進するために市民が取り組めること」</li> <li>4 その他</li> </ol>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議次第</li> <li>・ 令和3年度 愛西市男女共同参画推進懇話会委員名簿</li> <li>・ 資料1 第4次プラン体系図</li> <li>・ 資料2 策定スケジュール</li> <li>・ 資料3 令和2年度の取り組みについて</li> <li>・ 資料4 ワークショップのやり方</li> </ul>
審 議 経 過	別紙のとおり

男女共同参画推進懇話会委員

役 職	氏 名	備 考
会長	日 置 雅 子	愛知県立大学名誉教授
副会長	若 山 壽 雄	愛西市人権擁護委員会 会長
委員	山 田 彰 子	愛西市女性の会 会長
委員	石 原 一 孝	愛西市総代会 会長
委員	田 中 香 里	愛西市PTA連絡協議会
委員	加 藤 明 実	愛西市商工会
委員	加 藤 清 恵	人材育成セミナー修了生
委員	河 村 誠	公募委員
委員	後 藤 博 子	公募委員
委員	吉 本 貴 代 子	公募委員

事務局

役 職	氏 名	備 考
市民協働課長	安 藤 律 子	
市民協働課課長補佐	渡 邊 志 保	
市民協働課主事	木 村 理 乃	

## 審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>ただいまから、第1回愛西市男女共同参画推進懇話会を開催します。PTA連絡協議会の代表者が田中委員に交代しましたので、ご案内いたします。</p> <p>この会議については、「愛西市審議会等の会議公開に関する要綱」に基づき、「愛西市男女共同参画推進懇話会 会議運営要領」を定め、公開とします。なお、本日の傍聴希望者はございませんでした。</p> <p>それでは、開会にあたり会長よりごあいさつをお願いします。</p>
会長 事務局	<p><b>あいさつ</b></p> <p>〈会長あいさつ〉</p> <p>続きまして、本日の会議資料の確認をさせていただきます。</p> <p>〈資料の確認〉</p>
会長	<p><b>1. 第4次プランについて</b></p> <p>次第1の「第4次プランについて」を議題とします。事務局、説明願います。</p>
事務局	<p>〈資料1を利用して説明〉</p>
会長	<p>ただいま事務局から第4次プランについて説明がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。</p>
委員	<p>前回いただいた資料と今回の第4次プランの資料の中で、基本施策の暴力に関する項目が、基本目標「ひとりひとりの意思を尊重する意識を育てる」から「すべての人が安心して暮らせるまちにする」へ移動していますが、何か理由があるのですか。</p>
事務局	<p>国や県の計画書や他市町の状況を勘案したところ、暴力に関する項目が「すべての人が安心して暮らせるまちにする」の目標に入っているところが多かったので、こちらに移動させました。</p>
会長	<p>前回と今回の資料で大きな変更点は、基本目標と基本施策の中から「男女」という言葉が削除されたということですね。施策の方向の中で「男女共同参画」という言葉はありますが、これは法律上の言葉でもありますので変更していませんが、それ以外のところは極力変更していますね。これについては、市民の方からのご意見や策定部会で多く出た意見だと伺っております。</p> <p>少し懸念を伝えておきますと、なぜ男女共同参画が出てきたかという、日本の社会においてはあまりに男女格差が厳しいという現実があり、毎年話題となる世界経済フォーラムにおいて156か国のうち120位というアジア諸国の中でも下から3番目くらいという状況があります。従って、あまり「男女」という言葉を削ってしまうというのは私自身もいかなものかと思っておりますが、女性の問題は人権の問題という問題意識からきていますので、施策の中で男女のアンバランスを変えていってもらう努力をしていただければよいのではないかと思います。</p> <p>それからLGBTなど性の見直しや、まだ同性婚制度まではいきませんが</p>

	<p>そのような理解が進んでいます。従って、アンケートで男女の別を答えたくない方もいますので、「男女」と言わない方がいいという考えもあります。ただ結局、LGBTの方たちでも社会では中性で生きていくわけではなく、その性で男女格差を経験するわけですので、私はLGBTだからといって「男女」という言葉を削除した方がいいとは思っておりません。男女共同参画基本法の最終目的というのは、男でも女でもなくひとりの人間として認められる社会ですので、私はそういう意味では基本施策から「男女」という言葉を削除することに賛成いたします。</p> <p>第4次プラン体系図の基本目標・基本施策は変わりませんが、施策の方向に新しい項目が追加される可能性はありますか。</p> <p>この内容で推進本部会議に諮っており、この方向性で問題ないということなので進めさせていただきたいと思っておりますが、ここから全く変えられないということではありません。</p>
事務局	<p>私もこれまでいろいろな市町でプランの策定に関わっていますが、ここが一番肝心なところで、具体的にどのような施策に盛り込んでいくかに時間をかけます。ところが新型コロナの影響で、残念ながら会議で直接意見を交わすということができませんでしたので、結果的に対面では2回目のこの会議で、もう決まったものが配布されてしまいましたので、まだ変えることができるかどうかと思いました。もし皆さんのご意見があればということですね。</p>
会長	<p>〈意見なし〉</p> <p>それでは、この第4次プラン体系図はご承認ということでよろしく申し上げます。</p>
	<p><b>2. 令和2・3年度の取り組みについて</b></p>
会長	<p>続きまして、次第2「令和2・3年度の取り組みについて」を議題とします。事務局、説明願います。</p>
事務局	<p>〈資料2・3を利用して説明〉</p>
会長	<p>ただいま、事務局から令和2・3年度の取り組みについて説明がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。</p>
事務局	<p>資料3ですが、「パネル展示による啓発活動」以降が令和3年度ですか。</p> <p>一番下の「第4次男女共同参画プラン策定」の意識調査のみ令和2年度ですが、広報への記事の掲載とパネル展示による啓発活動については、令和3年度も行っていきたいと考えています。</p>
事務局	<p>令和3年度の取り組みについて資料としてはありませんが、例えば広報掲載について、委員の皆さんから記事の内容のご意見などがあれば参考とさせていただきます、テーマにあった記事を掲載していきたいと考えています。輝く女性についても、皆さんからご紹介いただけると助かります。</p>
会長	<p>掲載する記事について、ご意見はありますか。</p>
委員	<p>今この場で言われても、すぐには意見が出ません。</p>
委員	<p>令和2年度の取り組みを参考にしながら、令和3年度も継続しながらやっていくという提案でしょうか。この資料にあるものがそのままではなく、例</p>

事務局	<p>えばコロナ禍での男女共同参画といったような現状に沿う内容に変え、令和3年度も行っていくということではないでしょうか。まったく新しいことを行うということではありませんね。</p> <p>掲載する記事の内容や紹介する方について、何か情報があればということでも申しあげましたが、この場で委員の皆さんに急に伺ってもなかなか意見が出ないということに対して事務局として落ち度がありましたので、次回から気を付けます。</p> <p>委員の発言の中にありました、コロナ禍での男女共同参画という記事を掲載してはどうかといった意見などをいただけたら、事務局としてはありがたいです。</p>
会長	<p>もうすでに昨年あたりから、いろいろなところでコロナと女性というテーマで講演会が行われています。日本全体でいうと、コロナの下で男女格差の問題が再び表面化しています。普段から助け合い家事を分担している家庭は、むしろコロナの中でテレワークにより通勤時間がなくなり時間的に余裕が出て、家族の結びつきがよくなっています。逆に普段から家事分担が行われていない家庭は、今まで我慢していた部分に加え、朝昼晩の食事の世話など妻の負担が増えています。働く女性は非正規雇用が多いので、これらの女性が最初に解雇されることが多く、コロナの問題は女性の問題と言われています。このことは、地域によって状況が大分違っており、特に大都市では顕著ですが、愛西市ではそこまでではないのでしょうか。</p>
委員	<p>相談事業で、コロナ禍により就職ができないとか、いろいろな条件が重なって働くことができないから支援してほしいなどの補助の相談の数字から、愛西市としても困ってみえる方がいるという実態がわかります。そのようなものを参考にしながら、他の地域と比較してはどうでしょうか。あるいは、そのような声を出している方に対し、アドバイスとなるような記事を掲載することもひとつの方法ではないでしょうか。</p>
会長	<p>令和2年度に育児休業制度の活用に関する記事を掲載しましたが、今般育児休業法が改正され、妻が妊娠した男性従業員に対し育児休業を取得するかどうかを上司が声を掛けることが義務になります。このように、育児休業法が変わるということに掲載することもいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>輝く女性については、特に商工会などで紹介いただけるといいと思います。掲載記事に相応しいかどうかわかりませんが、コロナワクチン接種について、未婚未出産の女性に対しその母親が接種を反対しているなどと多く聞きますので、医師や行政からの情報や周辺市町村の状況などを掲載し、若い女性に対し少しでも参考になる記事が掲載されるといいと思います。</p>
会長	<p>今のところ、ワクチンの副反応は平均すると若い女性に強く出ており、特に妊娠している女性に対し心配な部分です。愛西市の中の専門医に話を聞き、その記事を掲載してもいいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>ワクチン接種の状況について、愛西市は順調に進んでいるのですか。</p> <p>愛西市は順調に進んでいます。ワクチン供給の部分についても、特に問題があるとは聞いておりません。</p>

委員	<p>意識調査アンケートの回収状況について、2000通送付して685通しか回答がなく、この意識の低さをどうにかしなければならないと思います。</p> <p>市民が広報を読んだときに、男女共同参画のことや考え方など、意識に残る記事を掲載してほしいと思います。</p>
会長 事務局	<p>アンケート報告書は何部印刷されたのですか。</p> <p>50部です。プランが策定されたときに、プランとともにホームページに掲載する考えです。</p>
会長 事務局	<p>市民はアンケートだけ回答し、その結果については知らされないということになりかねませんので、何点か掲載してはどうでしょうか。</p> <p>掲載するテーマの内容により、いくつかアンケート結果を掲載できると思います。</p>
会長 事務局	<p><b>3. ワークショップ「男女共同参画を推進するために市民が取り組めること」</b></p> <p>続きまして、次第3のワークショップに移りたいと思います。事務局、説明願います。</p> <p>〈資料4を利用して説明〉</p> <p>〈ワークショップ〉</p>
会長	<p>まだまだ社会は男性優位で、どのようなことについて男性が優遇されているかということ、愛西市のアンケートでは1位は政治、2位は住んでいる地域のしきたりや社会通念であり、この社会通念を一世代で変えることは難しく、非常に悩ましいところです。他市町で行ったアンケート調査でも2位は政治でしたが、1位はしきたり・社会通念でした。やはり、未だに男性も女性も社会通念にとらわれていますが、これをどのようにして切り拓いていくか難しいところです。</p> <p>例えば最初から女性にはできないと決めつけるのではなく、やらせてみればできるので、やれるところから女性も手を挙げてみるという勇気を持っていただきたいと思います。男性の方は、手を挙げた女性に対し、とにかくやらせてみるという姿勢を持っていただきたいと思います。3歩進んで2歩下がるということを繰り返し、世の中はすこしずつ変わっていきます。一方で、しきたりというものはなかなか変わらない状況もありますが、世界情勢は目まぐるしく動いており、男女格差だけでなくいろいろな分野でも日本は後れを取っており、子供や孫世代がこの状況に直面することになるため、男性や女性の能力だけではなく、外国の方の能力といった多様性も認めながらやっていかなければ、これからは立ち行かなくなるのではないのでしょうか。</p> <p>愛西市はまだ厳しい状況に直面していないかもしれませんが、これからの子供や孫の世代のためにも、今から一歩踏み出す勇気を市民の皆さんに持っていただきたいと思います。</p>

事務局	<p><b>4. その他</b></p> <p>次第4の「その他」として事務局からご案内します。次回の懇話会は10月を予定しております。連絡事項については以上です。</p>
会長	<p>本日の日程についてはすべて終了しました。委員の皆様から何かございましたらお伺いしますが、よろしいでしょうか。</p>
会長	<p>ないようですので、会議を閉めさせていただきます。皆さん、お疲れさまでした。</p> <p>〈閉会〉</p>